

吉祥文様で HAPPY

人びとが幸福を願う思いは、今も昔も変わりません。昔の人びとは、様々なものに「縁起の良さ・めでたさ」を見出し、文様(模様)として表現してきました。これを「吉祥文様」といいます。吉祥文様には、長寿の象徴「鶴亀」や、出世のシンボル「鯉」、宝ものを集めた「宝尽くし」などいろんなバリエーションがあります。人びとはこうした吉祥文様で生活道具を飾り、幸福を招こうとしたのです。本展覧会では、当館および一般財団法人松井文庫の所蔵品の中から、吉祥文様がちりばめられた絵画・陶磁器・衣装などの美術工芸品60点余を紹介しつます。めでた尽くしの博物館で、あなたも必ずハッピーに！



「ボクたち、おしどり夫婦」
いつも仲良しのおしどりカップルは夫婦和合の象徴です。

「健康で長生きが一番！」
寿老人は長寿の神様。七福神のメンバーでもあります。



「龍になるんだっ！」
鯉は龍門を昇ると龍になるという伝説から、出世のシンボルになりました。



「めでタイ！」
鯛は今でもお祝い事には欠かせない魚です。



「寿寿寿！」
おめでたい文字「寿」が並んだお財布。なんだかお金がたまりそう！

めでた尽くし ガーランド(部屋飾り)を作ろう!

子ども講座

- と き：3月4日(日) 10時30分～12時
- と ころ：博物館講義室
- 参加対象：小学生とその保護者
- 定 員：10組(事前に申込みが必要)
- 参加費：無料
- 申込期間：2月1日(休)～2月16日(金)

八代市立博物館に電話でお申し込みください。
定員になり次第、締めきります。☎0965-34-5555

①鯉図 根本愚洲筆 19世紀(松井文庫所蔵)
②萌葱紹地龍頭船鴛鴦文様小袖(部分) 19世紀(松井文庫所蔵)
③花枝鳥文様巾着(根付部分) 19世紀(松井文庫所蔵)
④八代焼鯛形蓋物 18世紀(本館所蔵)
⑤茶黄段熏草寿字文様両口金入 19世紀(松井文庫所蔵)

【交通のご案内】

JR 鹿児島本線・肥薩おれんじ鉄道八代駅下車3km
九州新幹線新八代駅下車6km

バス 八代駅・新八代駅西口から「検察庁・法務局・市博物館前」「北荒神町福祉センター前」「八代市役所前」いずれかのバス停下車

車 八代ICから八代港線に入り、田中西町交差点を左折(南下) 松浜軒前交差点を右折すく ※大型バス4台、普通車40台駐車可



八代市立博物館未来の森ミュージアム
〒866-0863 熊本県八代市西松江城町12-35 TEL0965-34-5555 FAX0965-33-9200
博物館ホームページ <http://www.city.yatsushiro.kumamoto.jp/museum/>